

2020年4月吉日

日本アルコール・アディクション医学会

日本アルコール関連問題学会

会員 各位

アルコール依存症の診断と治療に関する e-ラーニング研修開始のお知らせ

一般社団法人 日本アルコール・アディクション医学会

理事長 藤宮 龍也

日本アルコール関連問題学会

理事長 樋口 進

(公 印 省 略)

日本アルコール・アディクション医学会ならびに日本アルコール関連問題学会は、アルコール依存症に係る知識や治療技術の習得・向上を目的とした e-ラーニングによる研修を開始致しました。

ご存知のように、わが国のアルコール依存症の診断・治療ガイドラインは2002年に「アルコール・薬物関連障害の診断・治療ガイドライン」として発行されましたが、2018年に日本の現状に見合った「新アルコール・薬物使用障害の診断治療ガイドライン」へと改訂されております。

本ガイドラインでは、アルコール依存症の早期診断・治療に焦点を置き、軽症から重症のすべてのアルコール依存症患者が治療の対象となることを目的とし、従来からの断酒治療だけではなく飲酒量低減という新しい治療目標や新たな視点による心理社会的介入、新たな薬物療法などを踏まえた内容となっており、アルコール依存症の治療を専門とする先生方だけではなく、依存症専門以外の多くの先生方に診断・治療を行っていただけることを想定しております。

このような現状を鑑み、日本アルコール・アディクション医学会ならびに日本アルコール関連問題学会は、会員各位を対象としたアルコール依存症に係る知識や治療技術の習得・向上を目的とした e-ラーニングによる研修を立ち上げました。

本研修は、重度アルコール依存症入院医療管理加算の算定にあたり医師等に求められる研修(アルコール依存症臨床医等研修)の内容に準じ、さらに「新アルコール・薬物使用障害の診断治療ガイドライン」に沿った新たな情報を追加しております。

是非ご活用をいただけましたら幸いです。

【e-ラーニング web アドレス】

<https://gakken-meds.jp/jmsaas/> (学研メディカルサポートのサイトへリンクします。)

尚、上記アドレスは、日本アルコール・アディクション医学会および日本アルコール関連問題学会の各ホームページにリンク先として掲載されております。

・日本アルコール・アディクション医学会 (<http://www.f.kpu-m.ac.jp/k/jmsas/link>)

・日本アルコール関連問題学会 (<https://www.j-arukanren.com/data.html>)

(連絡先)

日本アルコール・アディクション医学会 事務局

〒602-8566 京都市上京区河原町広小路 京都府立医科大学法医学教室

電話/FAX: 075-251-5345 e-mail: jmsas@kato.kpu-m.ac.jp